

# CRESTIA (402KC) ソフトウェア更新手順書

本機のソフトウェアがバージョンアップされたり、新しいサービスが追加された場合に、京セラサイトから最新のソフトウェアをダウンロードして、本機のソフトウェアを更新できます。

## ソフトウェア更新通知機能について

本機には、ソフトウェアがバージョンアップされたり、新しいサービスが追加された場合に、ソフトウェアの更新が必要かどうかを定期的に自動で確認してお知らせする機能が搭載されています。

更新が必要な場合は「更新が必要です」と表示されますのでソフトウェアの更新を行ってください。

ソフトウェアの更新が必要なのに、ソフトウェアの更新を行わなかった場合は、待受画面に「ソフトウェア更新をしてください」のアイコンが表示されます。

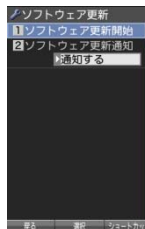
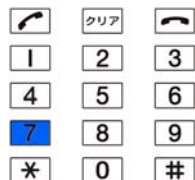
## ソフトウェア更新方法

ソフトウェアの更新は、本機の電源をいったん OFF にし、再度 ON にしてから行ってください。

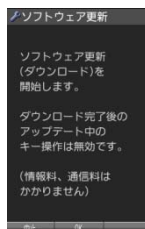
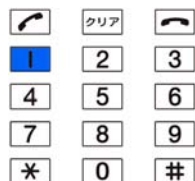
### 1 待ち受け画面で 【メニュー】を押す。



### 2 を押す。



### 3 「ソフトウェア更新開始」を押す。



### 4 【OK】を押す。

本機の端末情報が送信され、ソフトウェア更新が必要かどうか、確認を行います。更新が必要な場合には「更新が必要です。ソフトウェア更新を開始します」と表示され、【開始】を押すとソフトウェアのダウンロードを行います。すでにソフトウェアが最新の場合は、「更新の必要はありません」と表示されます。

### 5 待ち受け画面が表示されましたら、ソフトウェア更新完了です。

## お知らせ

---

- ソフトウェアの更新にかかわる情報料、通信料は無料です。
- ソフトウェアの更新には時間がかかることがあります。
- ソフトウェアの更新中は、その他の操作は行えません。「110 番」(警察)、「119 番」(消防・救急)、「118 番」(海上保安本部)へ電話をかけることもできません。
- 電波状況を確認してから更新を開始してください。電波の受信状況が悪い場所では、更新に失敗することがあります。また、ソフトウェアの更新中は、できるだけ場所の移動をしないでください。
- ソフトウェア更新中は、バッテリーをはずさないでください。
- ソフトウェアを更新しても、本機に登録された各種データ(アドレス帳、メールの履歴、フォトなど)や各種情報は変更されません。
- ソフトウェア更新を行う前には、必ず各種データのバックアップを行ってください。
- 十分に充電してから更新を開始してください。バッテリー残量が「」のときのみ更新できます。
- ソフトウェアの更新に失敗したり中止したときは、再度更新をやり直してください。また、ソフトウェアの更新に失敗した場合、本機は使用できなくなることがあります。本機が使用できなくなった場合は、京セラテクニカルサービスセンターまでご連絡ください。

当手順書に記載の情報は 2014 年 12 月時点のものです。  
当手順書については、無断で複製、転載することを禁じます。

© 2014 KYOCERA Corporation